

キャノン MP830 をお買いあげいただき、ありがとうございます。
このかんたんスタートガイドは、キャノン MP830 の設置について説明しています。
パソコンに接続してお使いになる方は、『かんたんスタートガイド (ソフトウェアインストール編)』
を続けて参照してください。詳しい操作については、『操作ガイド (パソコン操作編)』を参照
してください。

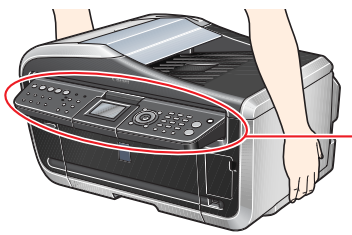
1 はじめにお読みください

QT5-0224-V01

1 設置しよう

1 テープを取り除く

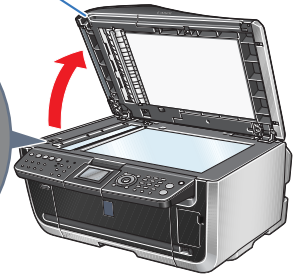
本機の電源を入れる前に、本機に貼られたオレンジ色のテープを**すべて**取り除いてください。
箱から出すときや持ち運ぶときは、本機の下を持ってください。



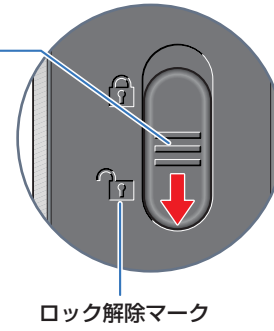
ここを持って
運ばないで！

2 スキャナのロックを解除する

① 原稿台カバーを開く



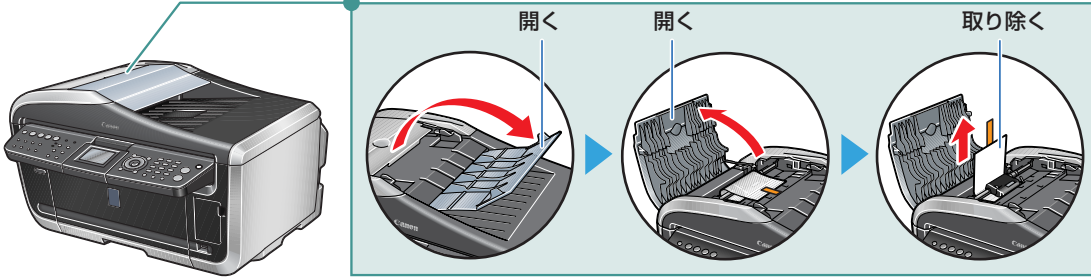
② スキャナロックスイッチを、ロック解除マークの方向に動かして、ロックを解除する



※ 本機の電源を入れる前に、必ずロックを解除してください。
※ 本機を持ち運ぶときや移送するときは、スキャナロックスイッチをロックマークの方向に動かして必ずロックしてください。

ロック解除マーク

3 フィーダカバーの保護シートを取り除く



開く 開く 取り除く

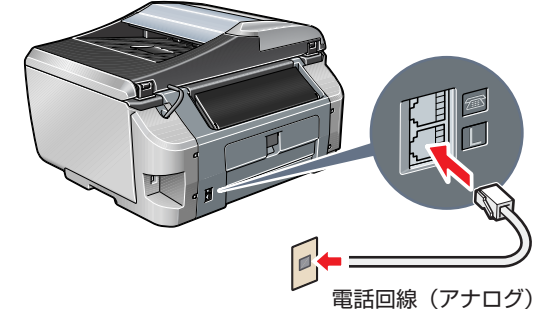
重要

設置前に本製品の梱包箱の記載をご覧ください、付属品がすべて揃っていることを確認してください。

2 電話回線を接続しよう

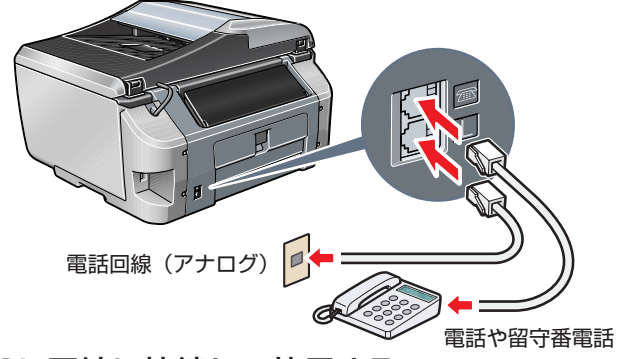
ファクスとしてお使いにならない方は、接続する必要はありません。
本機には電話回線の種類を自動的に設定する機能があります。ファクスとしてお使いになる方は、電話回線が接続されていることを確認してから、電源コードを接続し、電源を入れてください。
ここでは電話回線を接続する方法の代表的な例をご紹介します。

■ファクス専用で使用する



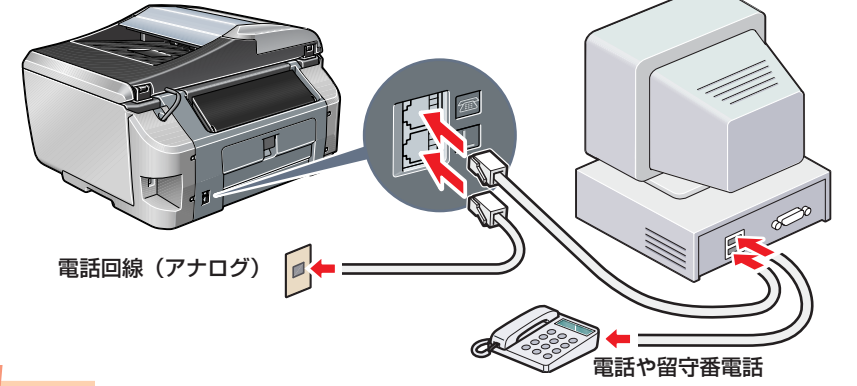
電話回線 (アナログ)

■電話や留守番電話と接続して使用する



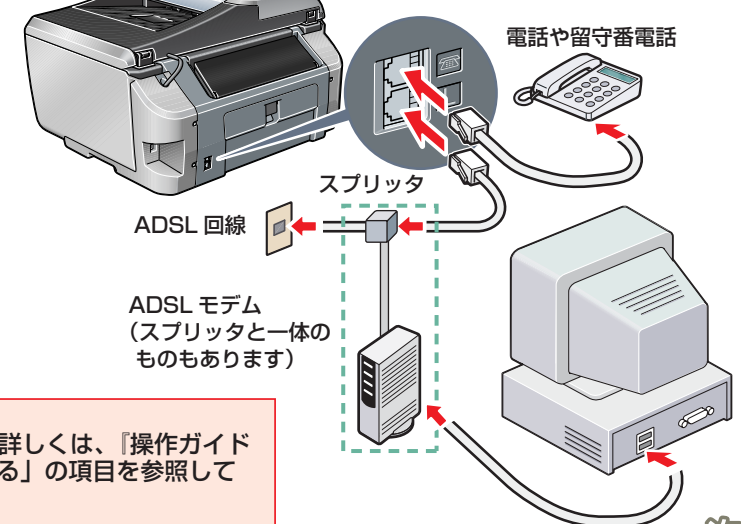
電話回線 (アナログ) 電話や留守番電話

■パソコンを経由して電話や留守番電話を接続して使用する



電話回線 (アナログ) 電話や留守番電話

■ADSL 回線に接続して使用する



ADSL 回線 ADSL モデム (スプリッタと一体のものもあります) 電話や留守番電話

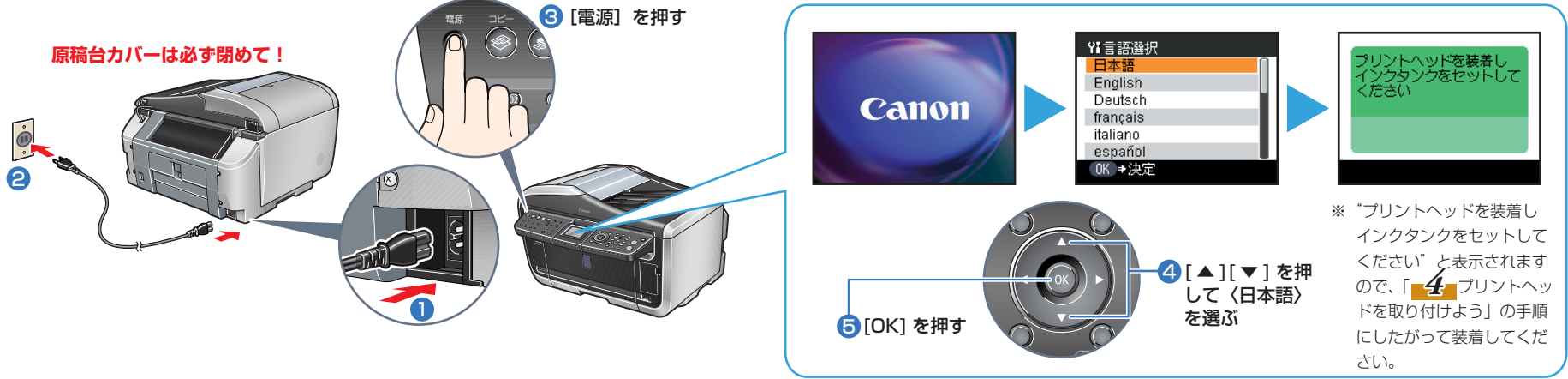
重要

・ADSL 回線に接続して使用する場合は、手動で電話回線の種類を設定してください。詳しくは、『操作ガイド (ファクス操作編)』の「ファクスの基本的な設定」の中の「電話回線の種類を設定する」の項目を参照してください。
・必ず同梱のモジュージャックケーブルをお使いください。

次へ

3 電源を入れ、言語設定をしよう

電源コードを接続し、電源を入れるときに先に電話回線が接続されていないと、電話回線の種類が正しく設定されず、ファクスの送信ができなくなる場合があります。
誤って電源を入れたあとに、電話回線を接続した場合は、いったん電源を切って電源コードを抜いたあと、1 分以上たってからもう一度差し込んで電源を入れてください。



① 原稿台カバーは必ず開けて！

② 電源コードを接続する

③ [電源] を押す

④ [▲][▼] を押して「日本語」を選ぶ

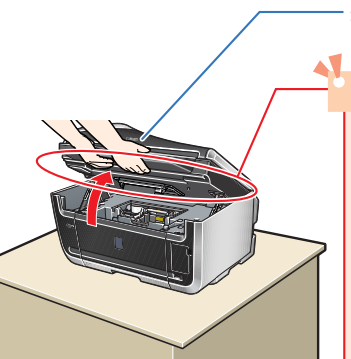
⑤ [OK] を押す

※ “プリントヘッドを装着しインクタンクをセットしてください” と表示されますので、「4 プリントヘッドを取り付けよう」の手順にしたがって装着してください。

※ 誤って日本語以外の言語設定にしてしまった場合は、「6 操作パネルでプリントヘッド位置を調整しよう」が終わってから「操作ガイド (本体操作編)」の「困ったときには」の中の「日本語以外の言語が表示されている」の項目を参照してください。

4 プリントヘッドを取り付けよう

1 スキャナユニット (プリンタカバー) を開く

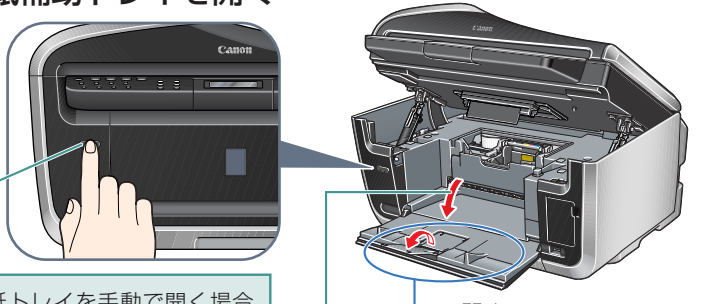


完全に止まるまでしっかりと持ち上げる

重要

安全のため、必ず図の部分を手でしっかりと持ち、開いてください。

2 排紙補助トレイを開く



開く

電源が入った状態でスキャナユニット (プリンタカバー) を持ち上げ、しばらくすると排紙トレイが自動で開きます。

3 CD-R トレイガイドを開ける



開ける

プリントヘッドホルダ

4 プリントヘッドホルダの固定レバーを上げる



ここ以外は触らないで！

止まるまでしっかりと上げる

5 プリントヘッドを用意する



袋からプリントヘッドを取り出す

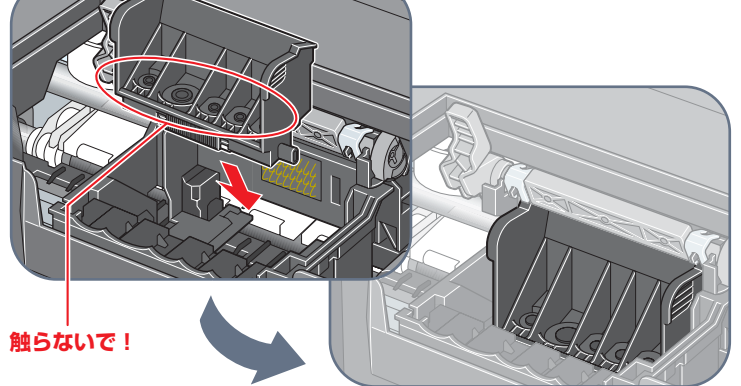
保護キャップを取り外したら捨てる

触らないで！

注意

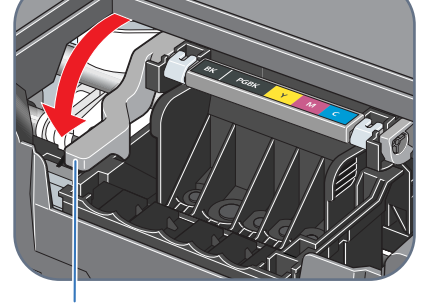
プリントヘッドが入っている袋の内側と保護キャップの内側に、透明または薄い青色のインクが付着している場合がありますが、品質上問題ありません。取り扱いの際は、インクで手などを汚さないようご注意ください。

6 プリントヘッドホルダにプリントヘッドを差し込む



触らないで！

7 固定レバーを下げる



ゆっくりと下げる

※ スキャナユニット (プリンタカバー) を 10 分以上開けたままにすると、プリントヘッドホルダが右側へ移動します。その場合は、いったんスキャナユニット (プリンタカバー) を閉じ、開け直してください。

裏面

5

インクタンクを取り付けよう

最初に取り付けるインクタンクは必ず同梱のものをご使用ください。古いインクタンクを使うと故障の原因となります。

1 インクタンクを用意する

オレンジ色のテープが残っていると、うまく印刷できない場合があります。

① オレンジ色のテープを矢印の方向に引いて、すべてはがす

② 包装をはがす

インク出口には触らないで！

③ 保護キャップをひねって取り外したら捨てる

ここを触らないで！

ここは押さないで！

2 インクタンクを取り付ける

② [PUSH] を押してカチッというまでしっかり押し込む

カチッ

③ インクタンクランプの点灯 (赤色) を確認する

① 斜めに差し込む

ランプの点灯 (赤色) を確認してください。

重要

インクタンクが、ラベルの色に合ったスロットに入っていることを確認してください。

BK	PGBK	Y	M	C
Canon 7e	Canon 9	Canon 7e	Canon 7e	Canon 7e
BK	PGBK	Y	M	C
Black	Pink	Yellow	Magenta	Cyan

3 CD-R トレイガイドを閉じる

引き上げる

カチッ

4 スキャナユニット (プリンタカバー) をゆっくり閉じる

重要

安全のため、必ず図の部分を手でしっかり持ち、閉じてください。

スキャナユニット (プリンタカバー) を閉じた後にエラー画面が表示されている場合は、インクタンクの取付け位置が間違っている可能性があります。スキャナユニット (プリンタカバー) を開けて、インクタンクの並び順がラベルの通りに正しくセットされているか確認してください。

6

操作パネルでプリントヘッド位置を調整しよう

きれいに印刷するためには、プリントヘッドの位置を調整する必要があります。

1 給紙口カバーを開け、用紙サポートを引き上げる

② 引き上げる

① 開く

④ 排紙トレイが開いていることを確認する

③ 用紙ガイドをつまみ、左端までスライドさせる

2 A4 サイズの普通紙を 2 枚以上セットする

③ 用紙ガイドをつまみ、用紙の幅に合わせる

① 用紙は印刷する面を上にする

※ プリントヘッド位置調整パターンを正しく印刷するために、用紙は必ず 2 枚以上セットしてください。

② 右側のガイドに合わせる

用紙がこのマークを越えないようにしてください。

3 プリントヘッド位置調整パターンを印刷する

① メッセージが表示される

② 「はい」が選ばれていることを確認し、[OK] を押す

③ パターンが青と黒で印刷される

※ 液晶モニターに「自動ヘッド位置調整に失敗しました」と表示されている場合は、『操作ガイド (本体操作編)』の「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」を参照してください。

この画面が表示されないときは、『操作ガイド (本体操作編)』の「プリントヘッド位置を調整する - 自動調整」を参照してください。

参考

パターンの印刷が終了するまでに約 5 分程度かかります。

図のようなパターンが印刷されたら、プリントヘッド位置の調整は完了です。

次へ

7

受信モードを設定しよう

ファクスとしてお使いにならない方は、設定する必要はありません。ファクスを受信するためには、受信モードを設定する必要があります。本機には 4 つの受信モードがあります。お使いの用途に合わせて受信モードを選んでください。詳しくは、『操作ガイド (ファクス操作編)』の「ファクスを受信する」をご覧ください。

① [ファクス] を押す

② [メニュー] を押す

③ [◀] か [▶] で「受信モード設定」を選び、[OK] を押す

この画面が表示される

各設定

FAX/TEL 切り替え

自動受信

手動受信

留守番電話接続

OK → 決定

④ [▲]、[▼] で受信モードを選び、[OK] を押す

● 「自動受信」を選んだ場合

ファクスだけを受けたい、ファクス専用の電話回線がある。

ファクスを受信するとき：本機が自動的に受信します。
電話のとき：電話を受けることはできません。

ファクス 01/08 17:21

画質：標準

A4

自動受信

状況：待機中

● 「手動受信」を選んだ場合

ファクスよりも電話のほうが多い、ファクスは手動で受信したい。

ファクスを受信するとき：呼び出し音が鳴ります。受話器を取って、「ピー」という音が聞こえたら、本機の [カラースtart] または [モノクロstart] を押して、ファクスを受信します。
電話のとき：呼び出し音が鳴ります。受話器を取って、相手と会話をします。
リモート受信をするとき：本機が離れた場所にあるときは、受話器を取って、電話機側で 25 (リモート受信 ID) をダイヤルするとファクスを受信します。

ファクス 01/08 17:21

画質：標準

A4

手動受信

状況：待機中

● 「留守番電話接続」を選んだ場合

電話のときは留守番電話が応答し、ファクスのときは自動的に受信したい。

ファクスを受信するとき：はじめに本機に接続した留守番電話が応答し、そのあと本機が受信します。
電話のとき：本機に接続した留守番電話が応答します。

ファクス 01/08 17:21

画質：標準

A4

留守番電話接続

状況：待機中

● 「FAX/TEL 切り替え」を選んだ場合

自動的にファクスと電話を切り替えたい。

ファクスを受信するとき：本機が自動的に受信します。
電話のとき：呼び出し音が鳴ります。受話器を取って、相手と会話をします。電話機によっては呼び出し音が鳴らない場合があります。その場合は受信モードを変更してください。

ファクス 01/08 17:21

画質：標準

A4

FAX/TEL 切り替え

状況：待機中

これで取り付け・調整は完了しました。

パソコンに接続してお使いになる方は、『かんたんスタートガイド (ソフトウェアインストール編)』を参照してソフトウェアをインストールしてください。Windows® をお使いの方は Windows 版を、Macintosh® をお使いの方は Macintosh 版をご覧ください。

Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の地域における登録商標です。
Macintosh、および Mac は、アップルコンピュータ社の米国およびその他の地域における登録商標です。
SmartMedia、およびスマートメディアは、(株) 東芝の商標です。
メモリスティック、メモリスティック PRO、メモリスティック Duo、メモリスティック PRO Duo は、ソニー (株) の商標です。
xD-Picture カードは、富士写真フイルム (株) の商標です。
マルチメディアカードは、Infineon Technologies AG の商標です。
SD メモリーカード、および miniSD カードは、SD Association の商標です。